

2020年2月21日

2020年度 立命館科学技術振興会国外研究発表支援金について

会長 深川 良一
事業推進委員長 野間 春生

申請書は下記 HP にアクセスをお願いします（立命館大学公式 HP から可能です）。

<http://www.ritsumeai.ac.jp/research/center/consortium/aster/students/>

1. 目的

大学からの補助を補完する制度として、立命館大学大学院自然科学系の大学院生が国外で開催される学会において研究成果の発表を行う事で、さらなる研究活動が展開される事を期待し、これを奨励・援助します。

2. 対象と支援内容

- ①立命館科学技術振興会の「学内個人会員（教員）」の研究室に所属する自然科学系の大学院生を対象とします。
- ②2020年4月1日から2021年3月31日までに国外で開催される学会で研究発表する大学院生1人につき**40,000**円を支給します。
- ③対象者は年度内1回、1学会までの利用を上限とします。
- ④1研究室につき通年で**最大5人**までの受給を認めます。

年度末には、支援を受けた者が研究発表時に提出したポスターを冊子にまとめ、法人会員へ配布します。

3. 原資

立命館科学技術振興会は、本学自然科学系大学院生の育成に賛同する「法人会員」、「学内個人会員(教員)」、「学外個人会員」の年会費により運営されております。
なお、当該年度の実施事業は年1回開催される総会にて承認されます。

4. 申請者義務について

- ①立命館科学技術振興会が開催する研究成果発表会・ポスターセッション・研究室紹介イベント等に積極的に参加し、研究計画・経過（成果）報告を行うこと。
- ②立命館科学技術振興会が開催する各種企画に参加し、産業界（法人会員）との接点を深めること。

<2020 年度 募集概要>

① 経過と目的

会員教員・学生から寄せられたご意見・ご要望と前年度までに実施した結果をもとに2020年度は以下の内容で募集を行います。

② 昨年度からの変更点

申請時の混雑解消と、より公平に受給者を決定する為に申請方法を変更します。次ページの申請手順をご確認ください。

I 期 (先着 21 名)

対象となる学会：2020年4月1日（水）～2020年6月30日（火）開催の国外学会
申請受付期間：2020年3月2日（月）～2020年5月29日（金）
注意点：学会開催初日を基準日とします。I期予算枠に達し次第、終了します。
募集枠に達しなかった場合はII期へ繰越となります。

II 期 (先着 45 名)

対象となる学会：2020年7月1日（水）～2020年9月30日（水）開催の国外学会
申請受付期間：2020年6月1日（月）～2020年8月31日（月）
注意点：学会開催初日を基準日とします。II期予算枠に達し次第、終了します。
募集枠に達しなかった場合はIII期へ繰越となります。

III 期 (先着 43 名)

対象となる学会：2020年10月1日（木）～2020年12月31日（木）開催の国外学会
申請受付期間：2020年9月1日（火）～2020年11月30日（月）
注意点：学会開催初日を基準日とします。III期予算枠に達し次第、終了します。
募集枠に達しなかった場合はIV期へ繰越となります。

IV 期 (先着 11 名)

対象となる学会：2021年1月1日（金）～2021年3月31日（水）開催の国外学会
申請受付期間：2020年12月1日（火）～2021年2月26日（金）
注意点：学会開催初日を基準日とします。IV期予算枠に達し次第、終了します。

<申請手順>

NEW!!!

1. 事前申請について（事後申請は不可）

① 各期（Ⅰ～Ⅳ期）の募集開始日より実働日7日間（土日祝除く）を最初の募集期間とします。募集期間内に指定のフォーム（URLをホームページに記載しています）より必要事項を登録してください。

募集期間終了後もホームページ上で募集を終了した旨が掲載されない限りは、募集期間以降、メール又は電話にて若干名のキャンセル待ちを受け付けます。

② 最初の募集（7日間）が終了した時点で一旦募集を締め切ります。

(1) 募集定員と登録人数を満たした場合

① の期間に登録された方は全員申請を受け付けます。（メールで案内）

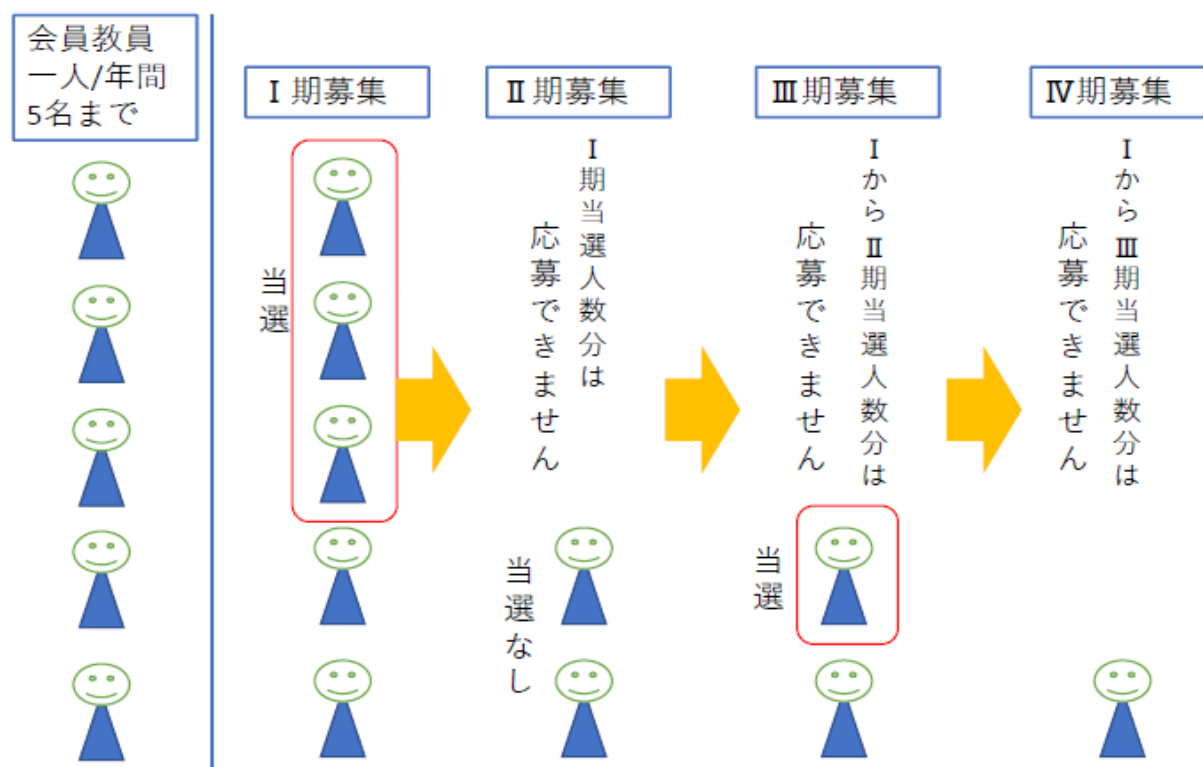
(2) 募集定員を超える登録があった場合

① の期間に登録された方より定員人数分厳正なる抽選を行い、選出された方のみ受付を行います。（メールで案内）

(3) 登録人数が募集定員に満たなかった場合

① の期間に登録された方は全員申請を受け付けます。（メールで案内）

国外研究発表支援金応募人数のルール



<申請手順>

1. 事前申請について（事後申請は不可）

- ①申請期限・・・[学会開催の1ヶ月以上前](#)に申請を行うこと
※学会開始前月の同日が締め切り。休日の場合は翌営業日が締め切り。
- ②提出書類・・・以下の書類を立命館科学技術振興会事務局に事前提出すること

A: 国外研究発表支援金申請書

B: 研究発表 accept letter

* 査読有で Accept Letter が未受領の場合は後日提出してください。

C: 査読結果待ちで B の書類が提出できない場合は、申請中である事がわかる書類（学会発表申請等に関するメール等のコピー可）

↓

Notification 予定日から 1 週間以内には結果を連絡してください。

D: 研究発表 Abstract（コピー） または Paper（コピー）

- ③受付方法・・・必ず[事前に立命館科学技術振興会事務局に電話での事前予約](#)うえ（持参して提出ください）。
- ④受付窓口・・・「立命館科学技術振興会 事務局」 * 防災システムリサーチセンター 3F Aster 担当者
受付時間・・・[平日 9:30~17:00\(時間厳守\)](#)

2. 学会参加後の報告書等提出について（**遅延厳禁**）

- ①提出期限・・・学会参加後、一ヶ月以内に必ず提出のこと
- ②提出書類・・・以下の書類を立命館科学技術振興会事務局に提出すること

A: 国外研究発表報告書

B: 研究発表プログラム（申請者または指導教員名の掲載必須）

C: ポスターデータ（データ提出先：aster@st.ritsumei.ac.jp）

※ポスターデータとは研究成果をまとめたものを指します

（A4 縦 1 ページ・様式自由・英語 or 日本語・PDF）

D: 概要：タイトル（日本語）と概要を 5 行（200 字）程度の日本語にまとめ、ポスターデータと共にデータで提出してください。

（様式は HP からダウンロードしてください）

- ③受付方法・・・A: 国外研究発表報告書、B: 研究発表プログラム（プログラム名、発表者名、発表日が分かるようマーカーした PDF）
C: ポスターデータ（PDF）、D: 概要（Word）をメールにて提出のこと
- ④受付窓口・・・e-mail：aster@st.ritsumei.ac.jp 立命館科学技術振興会 事務局

3. 選考審査について

上記の申請書・報告書を確認の上、事業推進委員長もしくは事業推進副委員長が選決定を行います。

問合せ先：防災システムリサーチセンター3F BKC リサーチオフィス内
立命館科学技術振興会 事務局（担当：有馬、平良）

・ TEL：077-561-2802（内線：6006）

e-mail：aster@st.ritsumei.ac.jp

法人会員一覧



法人会員

計72社 (2020.2)

株式会社 I.S.T	大和精工 株式会社
朝日レントゲン工業 株式会社	大和ハウス工業株式会社 総合技術研究所
アドソル日進株式会社	株式会社 タカコ
株式会社 アドマテックス	株式会社 タキノ工業所
イサム塗料 株式会社	株式会社 竹中製作所
株式会社 イシダ	株式会社 たけびし
株式会社 泉産業	タチバナテクノス株式会社
株式会社 イマック	田村薬品工業 株式会社
株式会社 イメージ	株式会社 デジ・テック
株式会社 エスユーエス	有限会社 ドリームプレゼンツ
NKE 株式会社	株式会社 富永製作所
近江鍛工 株式会社	中西金属工業 株式会社
近江鉄道 株式会社	株式会社 ナノソリューション
同安ゴム株式会社	株式会社 ナベル
オブテックス 株式会社	日新薬品工業 株式会社
オムロン 株式会社	日伸工業株式会社
株式会社 菊水製作所	日本テクノロジーソリューション株式会社
キステム株式会社	日本ポリスター株式会社
木村電工 株式会社	株式会社 ノエビア
株式会社 京都銀行	バイオテック 株式会社
株式会社 京都製作所	株式会社 ピーマックス
京都中央信用金庫	株式会社 日吉
株式会社 きんでん	株式会社 福井製作所
草津電機株式会社	株式会社 不二鉄工所
株式会社 熊谷組	株式会社プリンスホテル びわ湖大津プリンスホテル
株式会社 クレオテック	有限会社本郷工業
株式会社 ゴーシュー	毎日企業 株式会社
コンピューターマネージメント 株式会社	株式会社 松風
サムコ株式会社	株式会社 三井住友銀行
株式会社 CSセンター	株式会社 村田製作所
株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション	山科精器 株式会社
株式会社 滋賀銀行	株式会社 ユーシン精機
株式会社 島津アドコム	行田電線 株式会社
株式会社 島津製作所	株式会社 横井製作所
城北化学工業 株式会社	レック・テクノロジー・コンサルティング株式会社
正和設計株式会社	株式会社 ワイドソフトデザイン